



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	27,173.96	358.52	1.34	-1.75	-4.78	28,538.44
NASDAQ	10,913.56	241.29	2.26	1.11	21.63	8,972.60
日経225	23,204.62	116.80	0.51	-0.67	-1.91	23,656.62
上海総合	3,219.42	-3.76	-0.12	-3.56	5.55	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,570.02	6.96	0.15	-3.53	11.56	4,096.58
ハンセン	23,235.42	-75.65	-0.32	-4.99	-17.57	28,189.75
中国企業	9,302.59	-68.60	-0.73	-5.11	-16.70	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は5.0%安と4週続落、上海総合指数は3.6%安

香港市場ではハンセン指数が5.0%安と4週続落した。欧州で新型コロナの感染が再拡大していることが嫌気されたほか、米中対立の激化に対する警戒感が引き続き相場の重しとなった。週明け21日に節目の24000ポイントを割り込むと、その後も総じて軟調に推移し、25日には終値で約4カ月ぶり安値をつけた。本土市場では上海総合指数が週間で3.6%安と反落。米中対立激化への警戒感がくすぶるなか、欧州での新型コロナの感染拡大や世界の大手金融機関を舞台にしたマネーロンダリング疑惑でリスク回避姿勢が強まった。

### 今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、連休を前にリスク回避姿勢強まる公算

香港市場は10月1日から4連休となるため3日間の取引。米中対立激化への懸念がくすぶるなか、4連休を前にリスク回避の動きが強まりそうだ。中国の経済指標は足元で改善が続いてはいるものの、30日に発表される製造業PMIの結果によっては景気回復期待が後退する可能性もある。本土市場も今週は10月1日から国慶節の連休に入るため3日間の取引。週初は買い戻しが期待されるが、10月8日までの長期連休とあって積極的な買いは入りづらく、上値の重い展開が予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業 (02319)	35.90	2.13
2 中電控股 (00002)	73.80	0.27
3 ホンコン・ファイナガス (00003)	11.32	-0.35
4 創科実業 (00669)	99.40	-0.60
5 恒基兆業地産 (00012)	28.75	-0.69
6 電能実業 (00006)	41.55	-0.84
7 申洲国際集団 (02313)	127.60	-1.39
8 香港鉄路 (00066)	39.70	-1.61
9 碧桂園 (02007)	9.20	-2.13
10 新鴻基地産 (00016)	98.05	-2.82

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 小米集団 (01810)	19.72	-10.57
2 中国中信 (00267)	5.68	-10.55
3 CNOOC (00883)	7.44	-10.25
4 サンス・ファイ (01928)	29.95	-9.65
5 銀河娛樂 (00027)	52.20	-9.61
6 HSBC (00005)	28.20	-8.89
7 瑞声科技 (02018)	41.55	-7.97
8 中国人寿保険 (02628)	17.10	-7.87
9 ファイ・コム (00762)	5.29	-7.68
10 ベトコファイ (00857)	2.33	-7.54

## ▼今週の主なイベント

- 9月30日(水)
- 【中国】製造業PMI(9月)
- 10月1日(木)
- 【中国】国慶節で休場(～8日)
- 【香港】国慶節と中秋節振替で休場(～2日)
- 10月2日(金)
- 【米国】雇用統計(9月)

### ▼今週の期待材料

- ◆先週のNY市場でナスダック総合指数4週ぶりに反発、香港市場でもハイテク株の買い戻しに期待高まる公算
- ◆中国の工業企業利益の回復続く、27日発表の8月の工業企業利益は前年同月比19.1%増加
- ◆米連邦地裁がTikTok配信禁止の大統領令を一時差し止め、28日からのアプリ配信停止を回避

### ▼今週の懸念材料

- ◆米商務省が中国半導体大手SMICへの輸出規制強化か、米中対立激化への警戒感が一段と高まる可能性も
- ◆香港市場は10月1日から4連休、連休中のリスクを回避するため手じまい売りが出やすくなる公算
- ◆欧州各国で新型コロナの感染が再拡大、英国やフランス、スペインなどで再び規制が強化

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005): 平安資産管理が株式追加取得、持ち株比率が8%に拡大
- ☆ 浙江高速道路 (00576): 杭徽高速道路の料金徴収事業の分離上場を計画
- ☆ BYD (01211): 北京モーターショーが開幕、新エネ車の新モデルなどを出展
- ☆ 中国恒大集団 (03333): 香港証取が不動産管理事業の分離上場を承認
- ☆ JD ドット・コム (09618): 京東健康の香港メインボードへの分離上場を申請
- ◇ 龍源電力 (00916): 親会社と太陽光発電を手掛ける合弁会社の設立で合意
- ◇ エスプリ (00330): 29日に20年6月本決算を発表、市場予想は赤字縮小
- ★ 新世界発展 (00017): 30日に20年6月本決算を発表、市場予想は57%減益
- ★ SMIC (00981): 米商務省が輸出規制強化か、特定製品の輸出を許可制に
- ★ 衆安在線財産保険 (06060): ソフトバンクが保有株を7月以降に大量売却

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。